

演劇的手法 アイコンタクト犯人探しゲーム(ウインクゲーム)

非言語メッセージへの対応

- ・「刑事」役を一人決め、教室の外に出てもらいます。
- ・教室に残った人は大きな丸を作り、その中から一人「刑事」には内緒で「犯人」役を決めます。
- ・「刑事」に教室へ戻って円の中央に座ってもらいます。
- ・「犯人」になった人は、誰かの目を見て、視線が合ったらウインクをしてください。
- ・「犯人」と目が合いウインクされた人は、ピストルで撃たれたように倒れてください。
- ・「犯人」は「刑事」に気づかれないように様子を見ながらウインクを送り、次々と人を倒していきます。
- ・「刑事」はできるだけ早く「犯人」を見つけてください。



※「刑事」以外の人は話をしないようにしてください。

©ラーンフォレスト合同会社

演劇的手法 アイコンタクト犯人探しゲーム(ウインクゲーム)

非言語メッセージへの対応

【ねらい】

- ・視線だけで合図を送ったり、意志を伝達できることを体感してもらう。
- ・また、アイコンタクトの重要性を再認識する。



©ラーンフォレスト合同会社